TOA株式会社
2015年3月期　第2四半期決算説明会

2014年11月19日

将来の見通しについて

当社が開示する情報の中には将来の見通しに関する事項が含まれている場合がありますが、発表時点での情報に基づく予測であり、経済情勢等の変化によって大きく異なる結果となる場合があります。当社としましては、将来見通しの精度を高めるための努力をするとともに、見通しの変化が生じる場合には適宜開示いたします。

当社ホームページは投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断においておこなわれるようお願いいたします。

当情報の正確さや掲載内容につきましては細心の注意を払っておりますが、なんらそれらの正確性を保証し、または責任を負うものではありませんのでご了承ください。

執行役員　管理本部長　田中利秀

2015年3月期　第2四半期の業績

決算業績のまとめ

＜2014年3月期 第2四半期業績の概況報告＞

国内市場

・ネットワーク配信技術と業務用音響、映像に関する商品・技術を組み合わせた高度なソリューションの提案を進め、事業の拡大に努めている。

・街頭防犯カメラなど、顧客ニーズを先取りした商品の市場投入を行い、今後の販売拡大を見込んでいる。

海外市場

・各地域の顧客ニーズに応えた地域商品の提供により、各地域での販売を伸ばしている。

＜年初の業績予想との比較＞

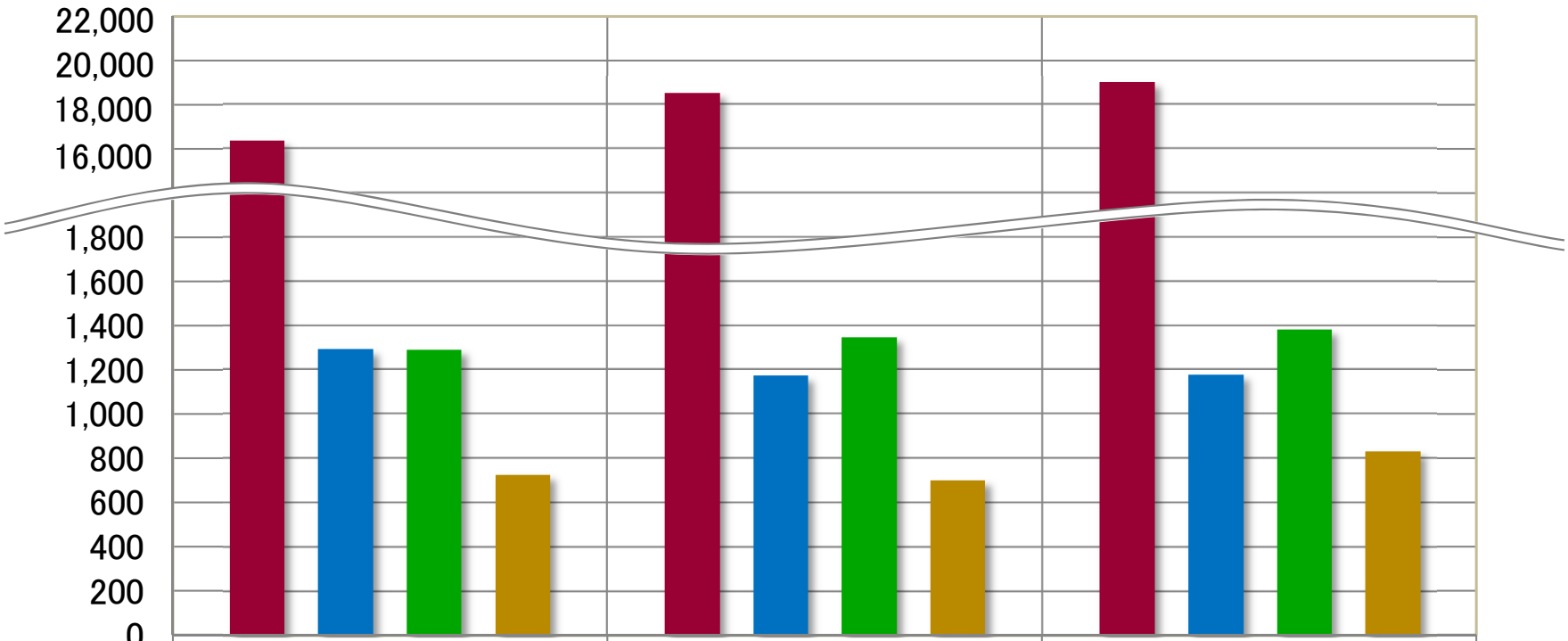
（単位 百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
年初の予想数値	20,800	1,500	1,500	800
2015年3月期 第2四半期	18,929	1,175	1,385	831

第2四半期　最高売上高

2015年3月期　第2四半期業績

単位：百万円

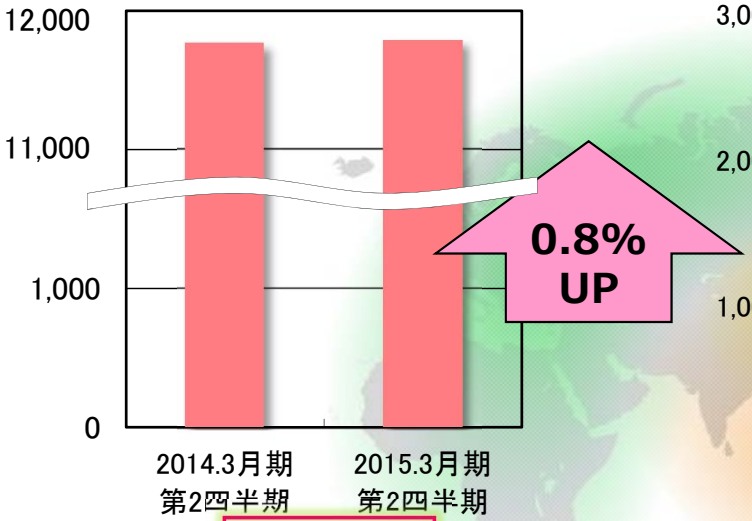


	2013.3月期　第2四半期	2014.3月期　第2四半期	2015.3月期　第2四半期
売上高	16,323	18,359	18,929（3.1%増）
営業利益	1,294	1,171	1,175（0.3%増）
経常利益	1,291	1,348	1,385（2.7%増）
当期純利益	724	702	831（18.3%増）

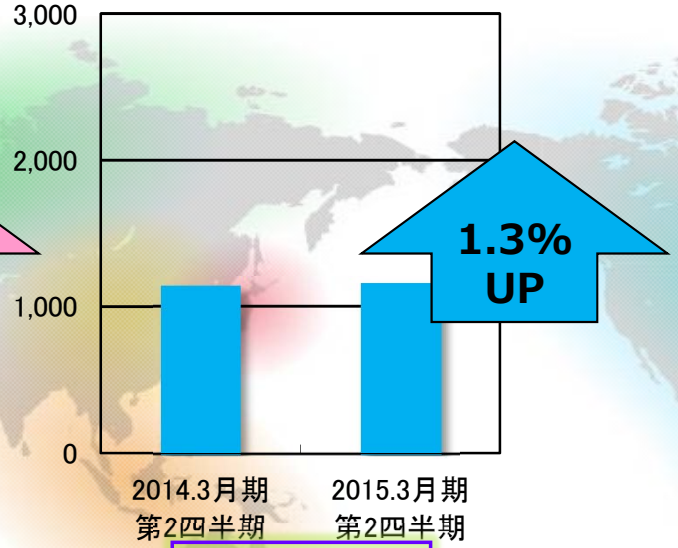
※%表示は対前年同期増減率

地域別売上

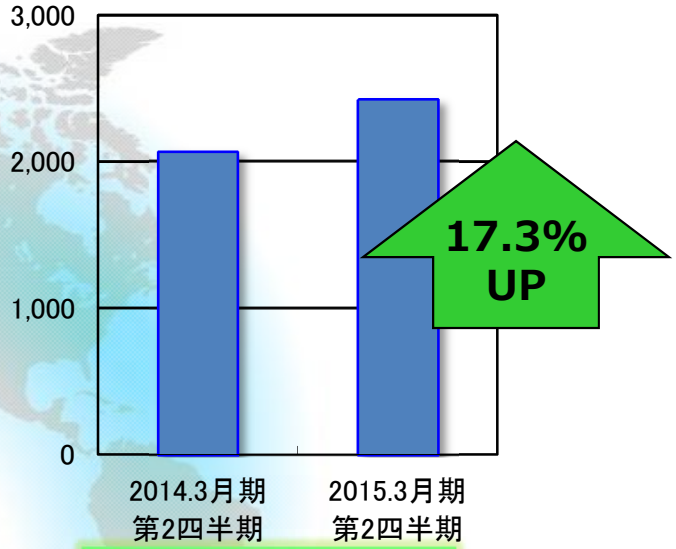
（単位 百万円）



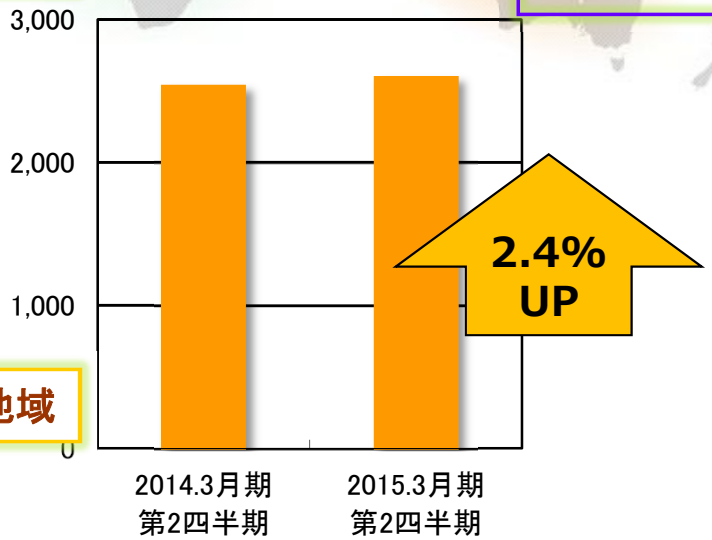
日本地域



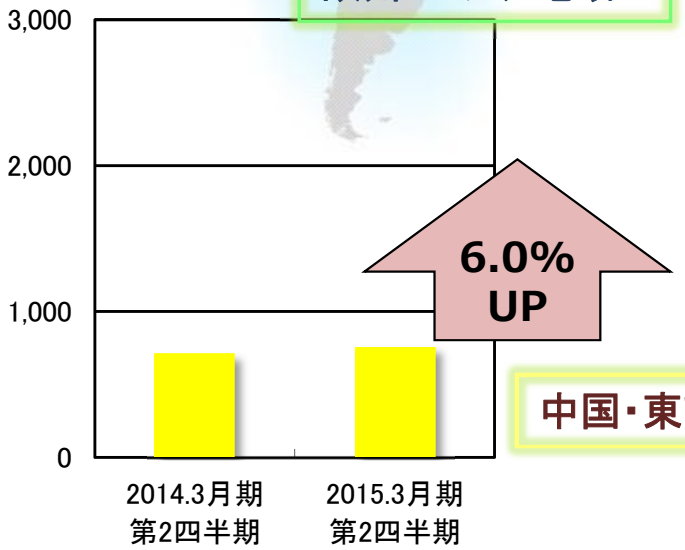
アメリカ地域



欧州・ロシア地域



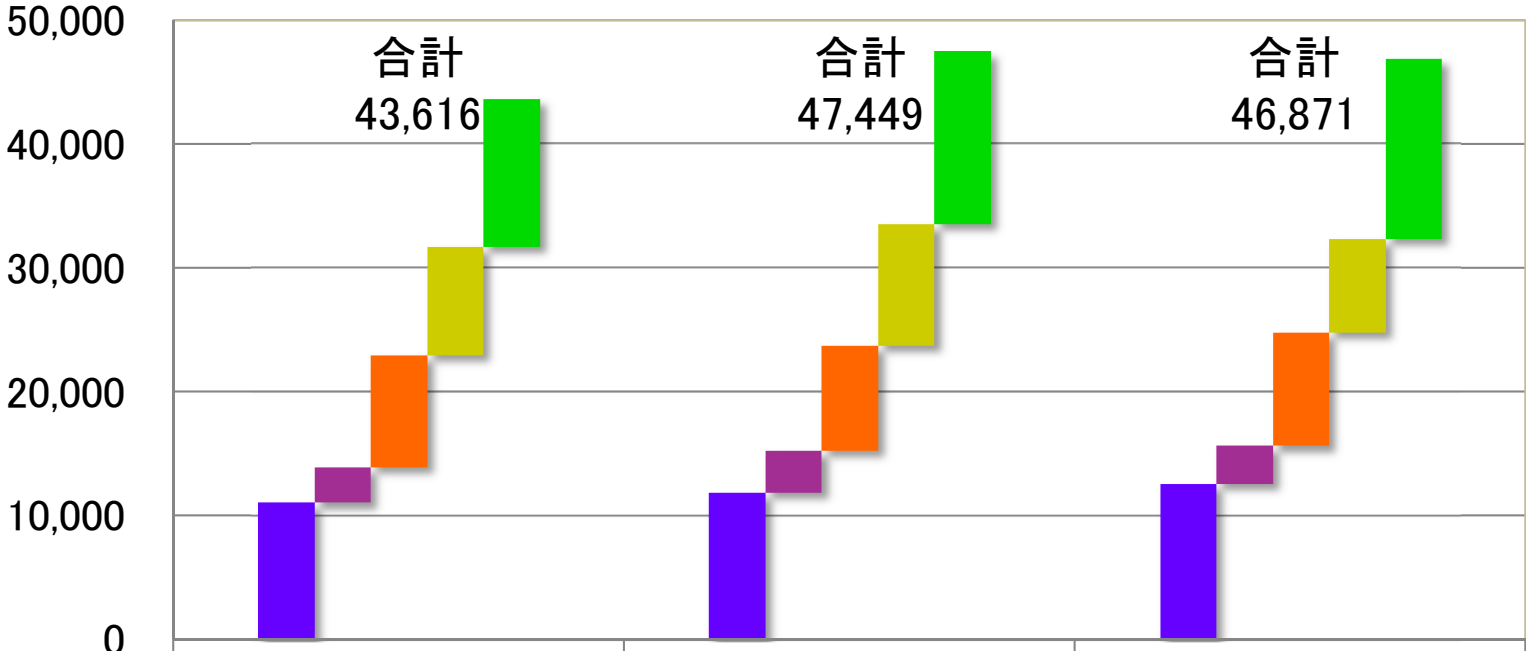
アジア・パシフィック地域



中国・東アジア地域

総資産/資産の部

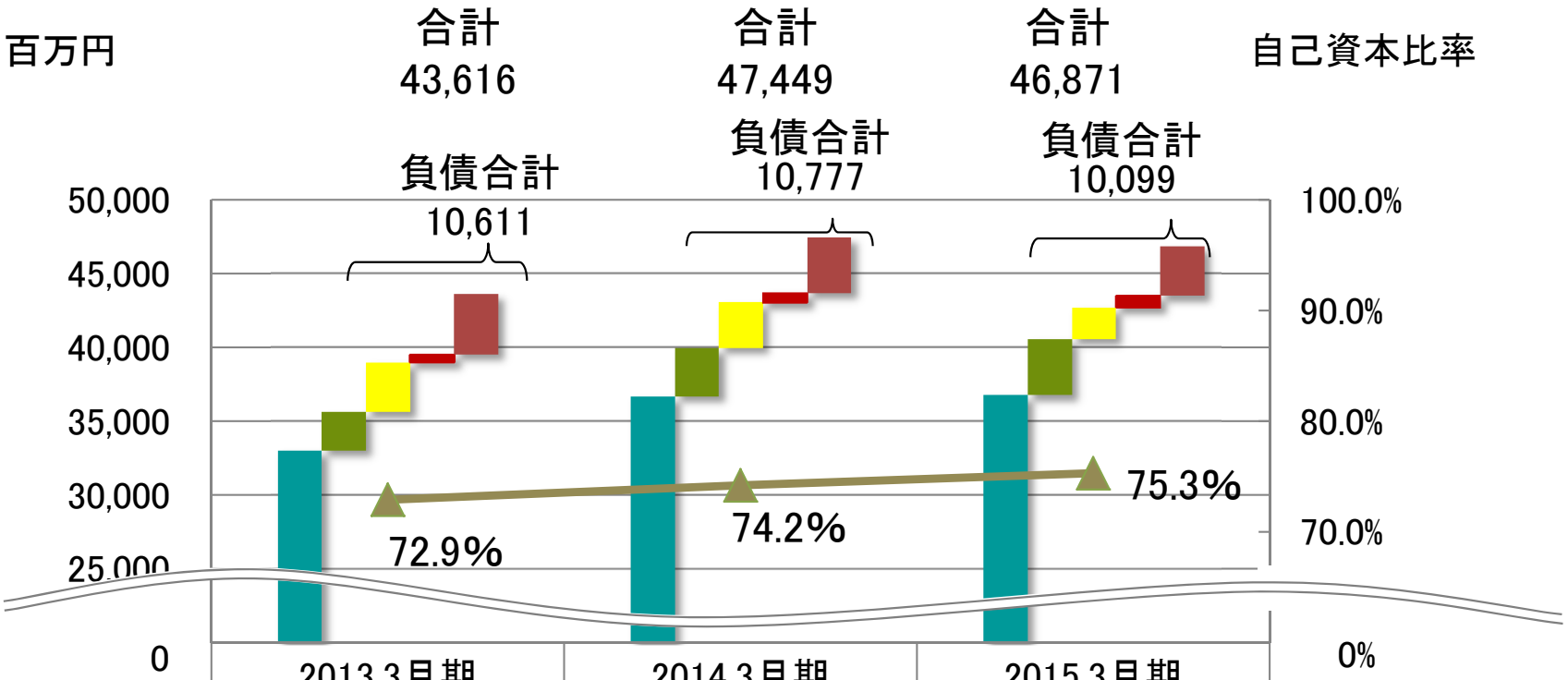
単位：百万円



	2013.3月期　期末	2014.3月期　期末	2015.3月期 第2四半期
現金・預金	11,918	13,925	14,567
受取手形・売掛金	8,734	9,809	7,500
たな卸資産	9,021	8,480	9,151
その他流動資産	2,870	3,337	3,086
固定資産	11,072	11,898	12,566

総資産/負債･資本の部

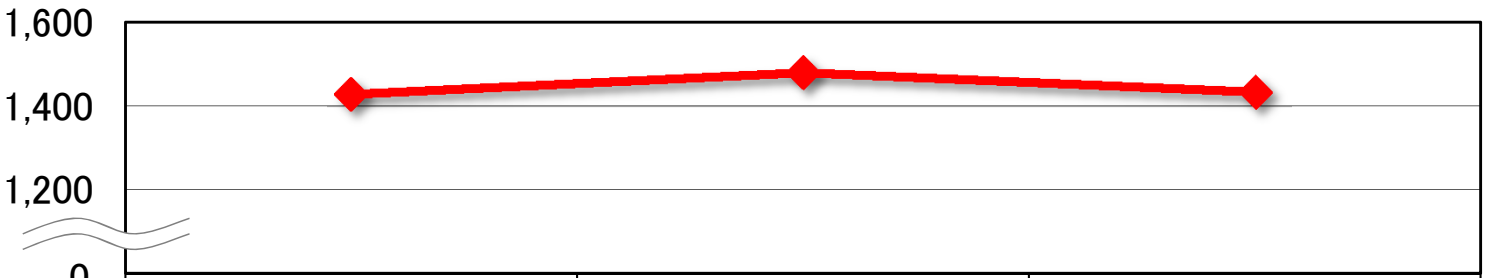
単位：百万円



	2013.3月期 期末	2014.3月期 期末	2015.3月期 第2四半期
支払手形･買掛金	4,094	3,765	3,377
短期借入など	515	626	775
その他流動負債	3,383	3,074	2,171
固定負債	2,619	3,311	3,776
純資産合計	33,005	36,671	36,771
自己資本比率	72.9%	74.2%	75.3%

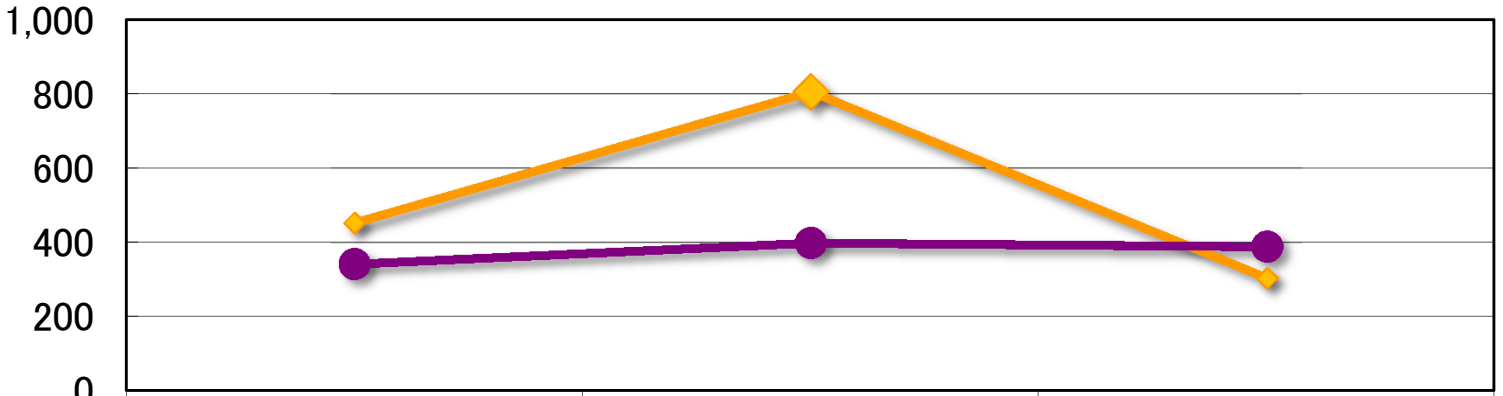
研究開発費・設備投資と減価償却費の推移

単位：百万円



	2013.3月期　第2四半期	2014.3月期　第2四半期	2015.3月期　第2四半期
研究開発費	1,429	1,480	1,434

単位：百万円



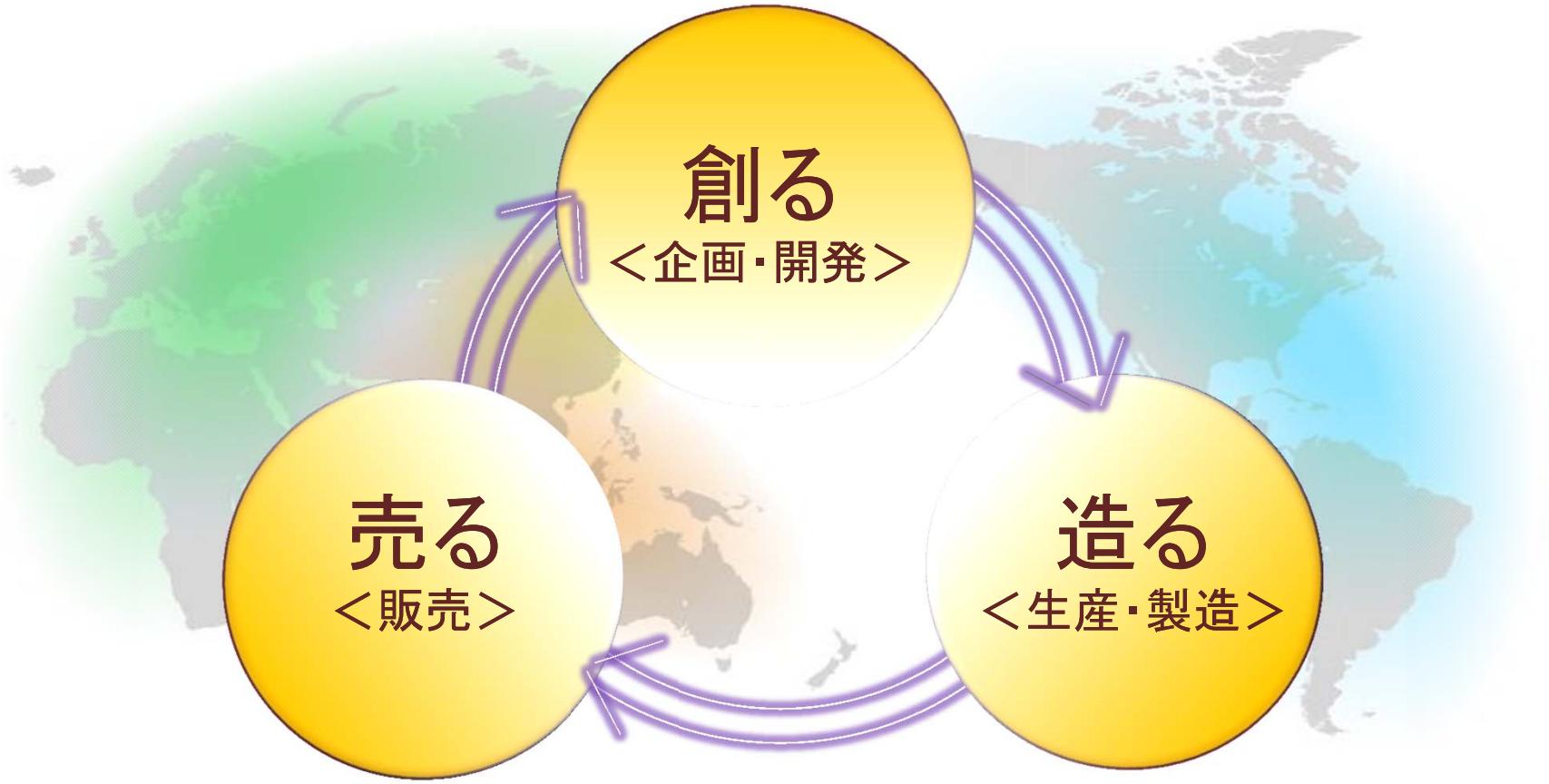
	2013.3月期 第2四半期	2014.3月期 第2四半期	2015.3月期 第2四半期
設備投資	453	806	304
減価償却費	342	399	389

代表取締役社長　井谷憲次

2015年3月期第2四半期
事業と見通し編

中期6カ年経営基本計画

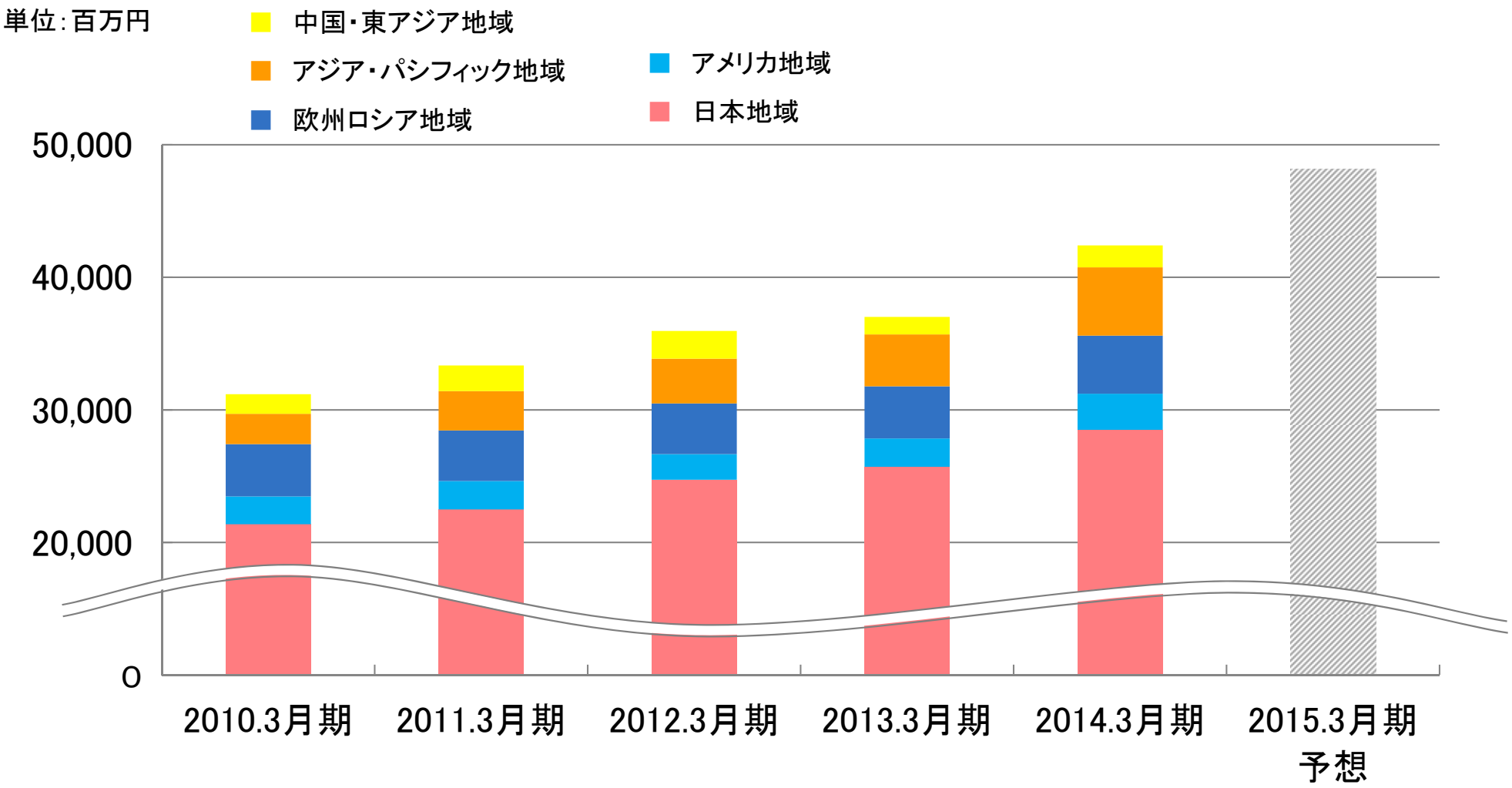
世界5地域で地産地消の体制を推進



中期6カ年経営基本計画＝2010年3月期～2015年3月期の6カ年計画

中期計画の進捗　主な指標の推移　1

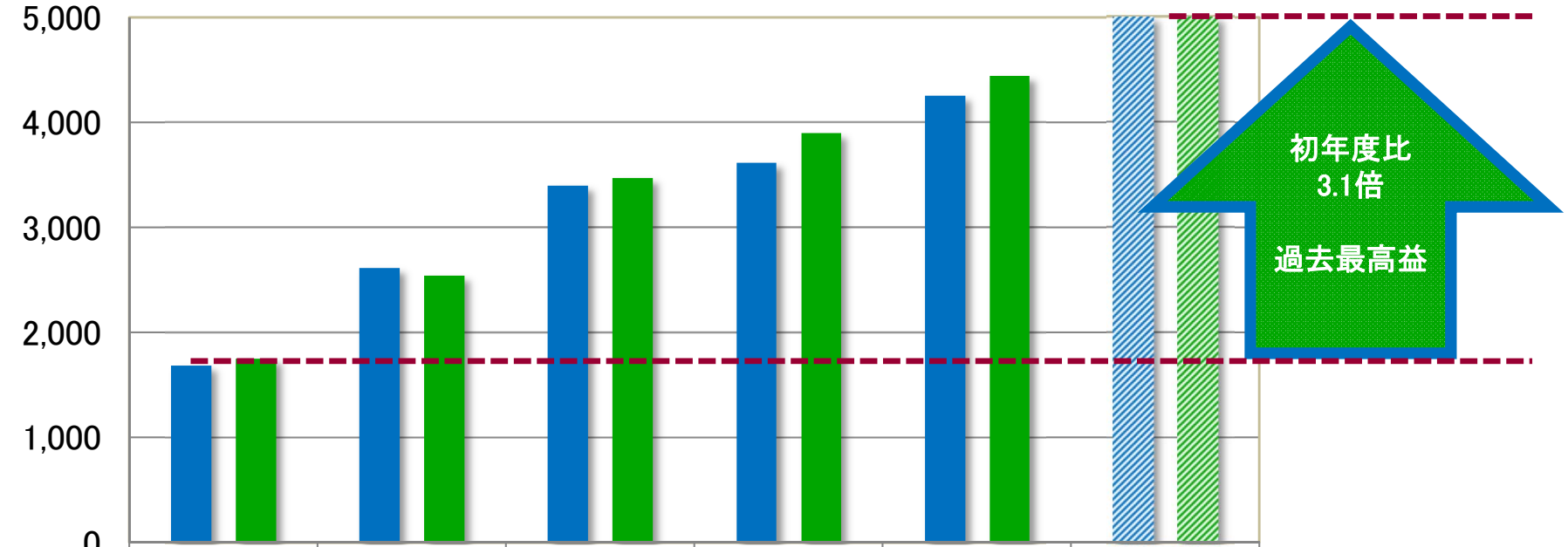
計画初年度比55%増　過去最高売上高を目指す



中期計画の進捗　主な指標の推移　2

営業利益・当期純利益で
計画初年度比3.1倍、過去最高益を目指す

単位：百万円



	2010.3月期 期末	2011.3月期 期末	2012.3月期 期末	2013.3月期 期末	2014.3月期 期末	2015.3月期 期末　予想
営業利益	1,688	2,615	3,400	3,620	4,258	5,000
経常利益	1,756	2,542	3,470	3,900	4,444	5,000

トピックス　日本国内　防災・減災市場

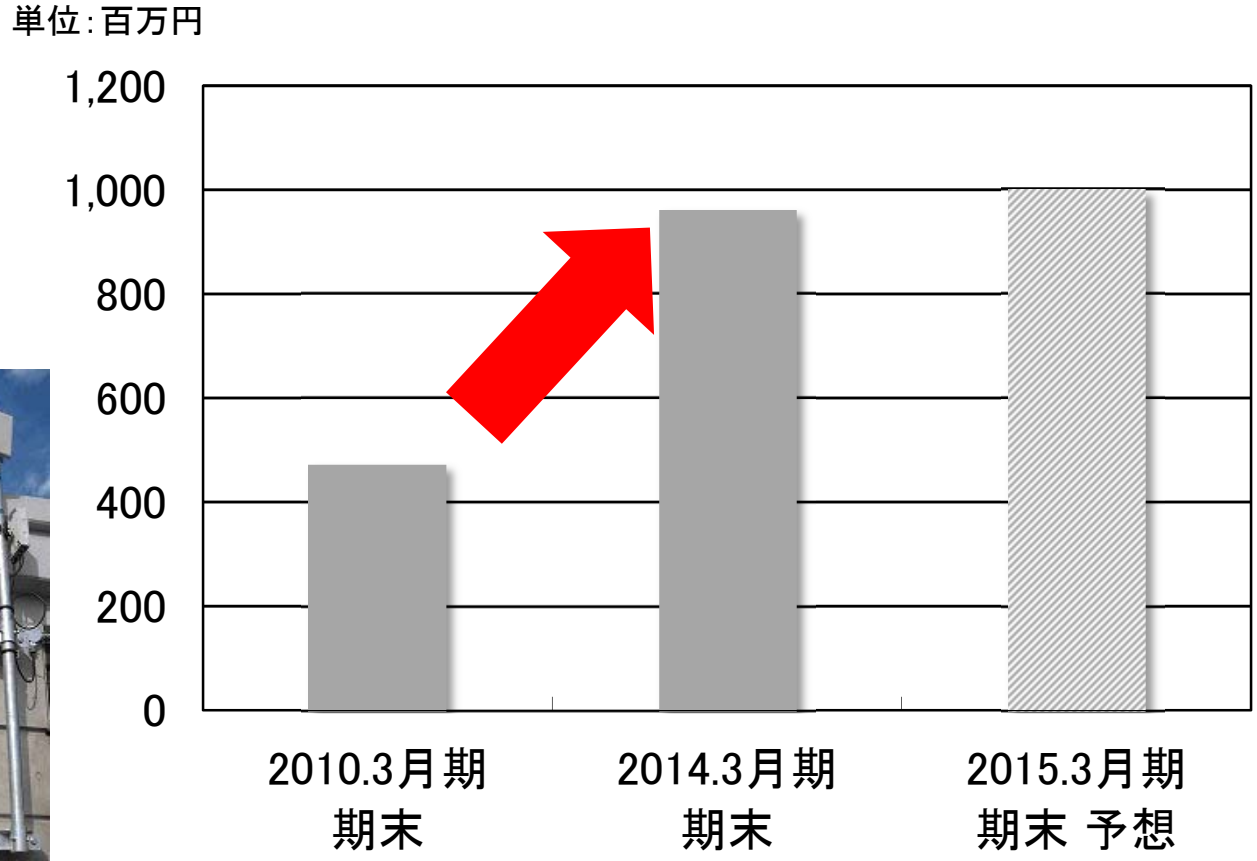
自治体での採用が加速、さらに成長路線に

ホーンアレイスピーカー

新商品

防災用スリムスピーカー

小型化・軽量化した新商品
都市部のビル影などをカバー。
すでに900本以上の受注、内定。



トピックス　日本国内　セキュリティ分野

ネットワークカメラが伸長

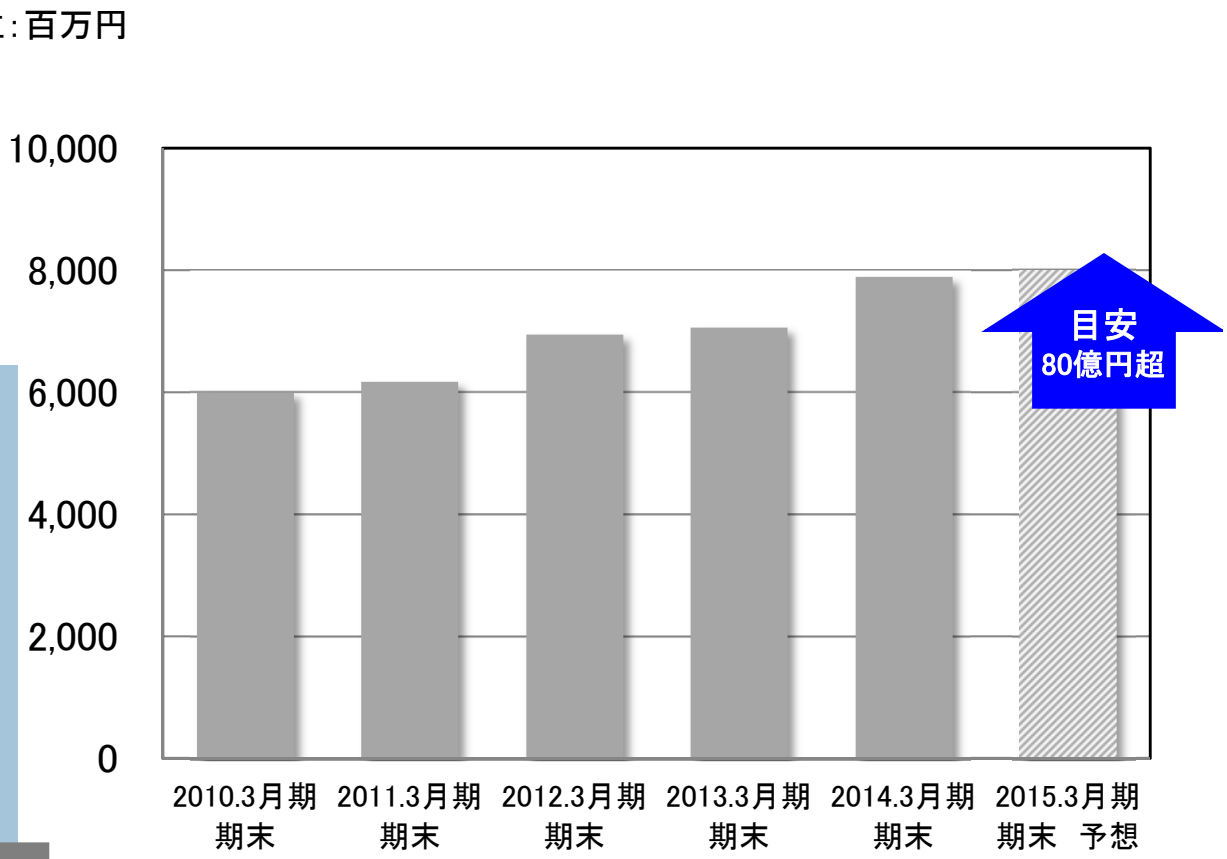
TRIFORA

フルハイビジョン画質を実現したネットワークカメラ

タウンレコーダー

防犯カメラ録画機能を一体化したレコーダー

TOWN RECORDER



トピックス　日本地域概況

主力分野に新商品投入、
市場別では文教、工場・作業所市場が伸長

ワイヤレスアンプ
WA-2000

屋外HD-SDIカメラ

	2014.3月期 第2四半期	2015.3月期 第2四半期
売上高推移	1,394	1,464

約5%増

文教市場

校内用連絡装置など

	2014.3月期 第2四半期	2015.3月期 第2四半期
売上高推移	701	778

約11%増

工場・作業所市場

工場の防犯カメラなど

トピックス　海外　国別概況

アジア・パシフィック諸国が伸長、中国は回復の兆し

国別の売上高前年同期比
（現地通貨ベース）

- シンガポール　前年同期比 約32%増
- インドネシア　前年同期比 約9%増
- タイ　前年同期比 約5%増
- 中国　前年同期比 約12%増
- ポーランド　前年同期比 約103%増
- ドイツ　前年同期比 約11%増

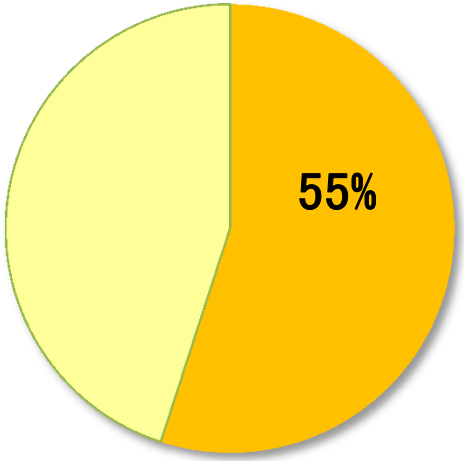
海外の大規模アミューズメント施設に
音響設備が多数採用

トピックス　海外　地域商品

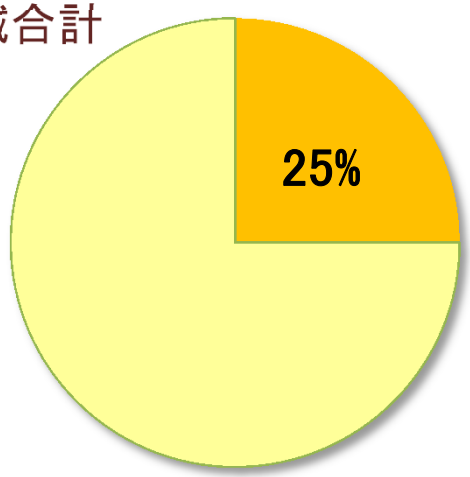
地域商品、順調な拡大

～地域商品が売上高に占める割合～

アジア・パシフィック地域のみ



海外4地域合計



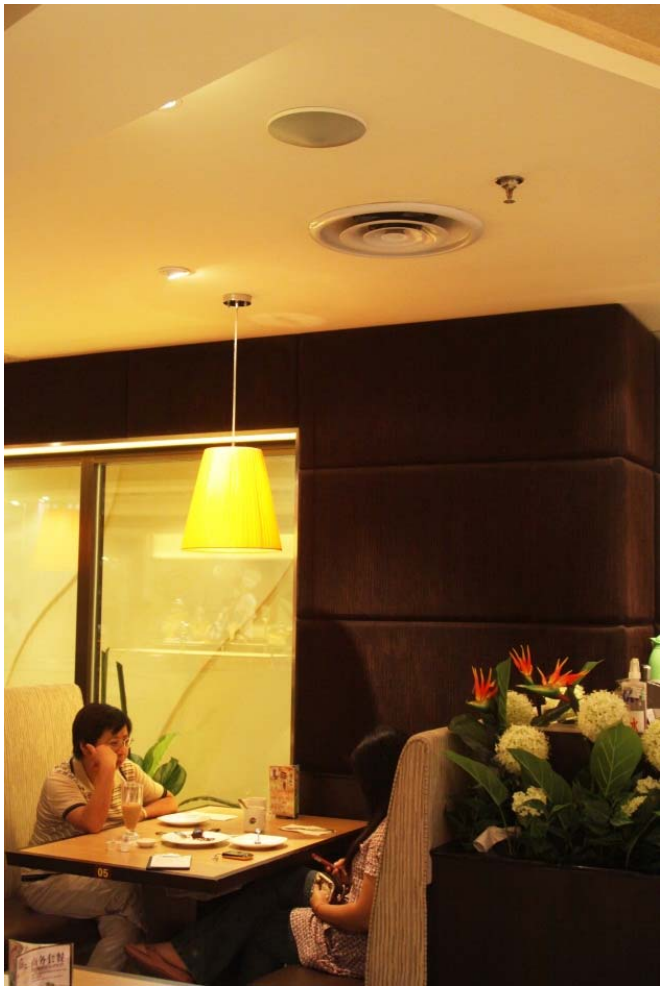
中央ユニット TS-680

議長用システムTS-681

会議用システム　TS-680シリーズ

トピックス　海外　グローバル商品①

世界展開するフランチャイズチェーンへの活動



PAアンプ　A-1240

PAアンプ　A-1706

トピックス　海外　グローバル商品②

海外4地域で、ワイヤレス関連商品が好調

ワイヤレス専用総合カタログ

リーフレット

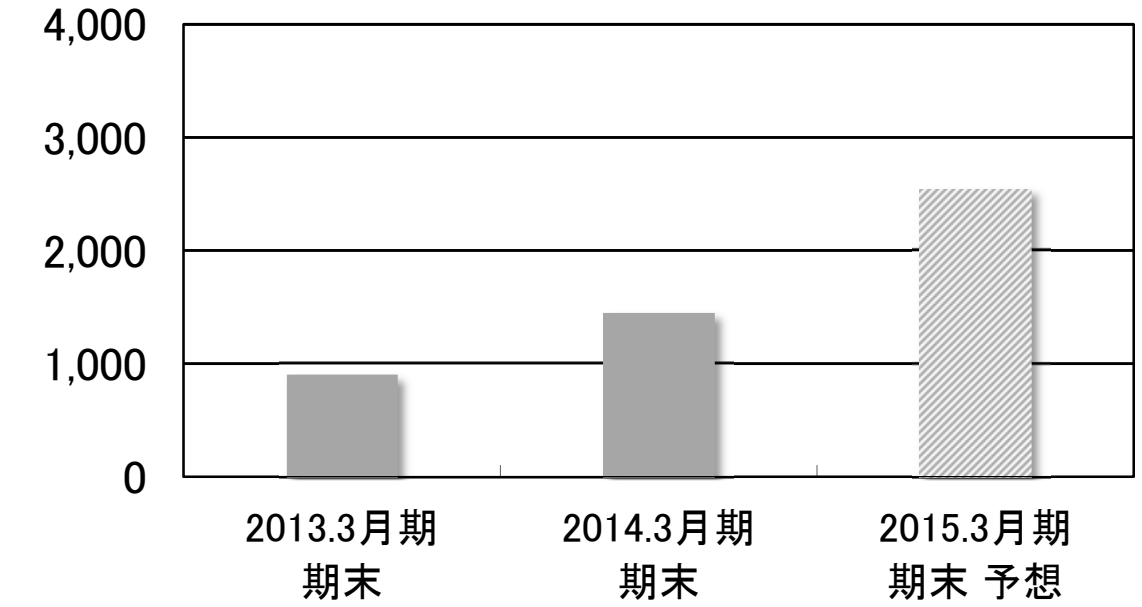
TRANTEC S5.5

商品勉強会の様子

トピックス　鉄道車両関連事業

鉄道車両事業が大きく伸長

単位：百万円

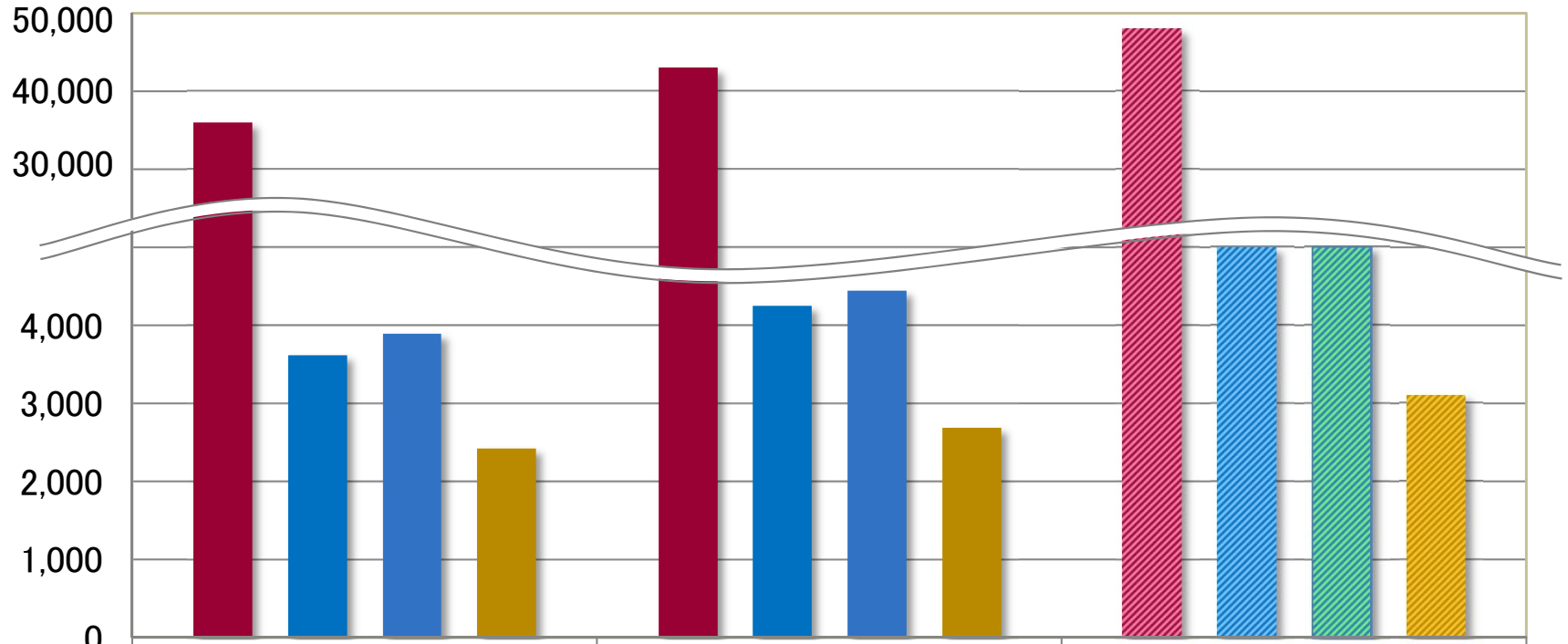


ワシントン地下鉄
新型車両7000系
（川崎重工業株式会社製）

2015年3月期の見通し

2015年3月期の見通し　～売上高・利益～

単位：百万円



	2013.3月期 期末	2014.3月期 期末	2015.3月期 期末 予想
売上高	37,017	42,412	48,200（13.6%）
営業利益	3,620	4,258	5,000（17.4%）
経常利益	3,900	4,444	5,000（12.5%）
当期純利益	2,428	2,692	3,100（15.1%）

※%表示は対前期増減率

企業価値向上への取り組みについて

創業80周年を機に企業価値向上の取り組みを加速。

2015年度より開始する中期経営計画（3年間）のテーマ

世界に5つのTOA

- 「地産地消ビジネスモデル」を継承
- 更なる市場での優位性を発揮

ハードからサービスへ

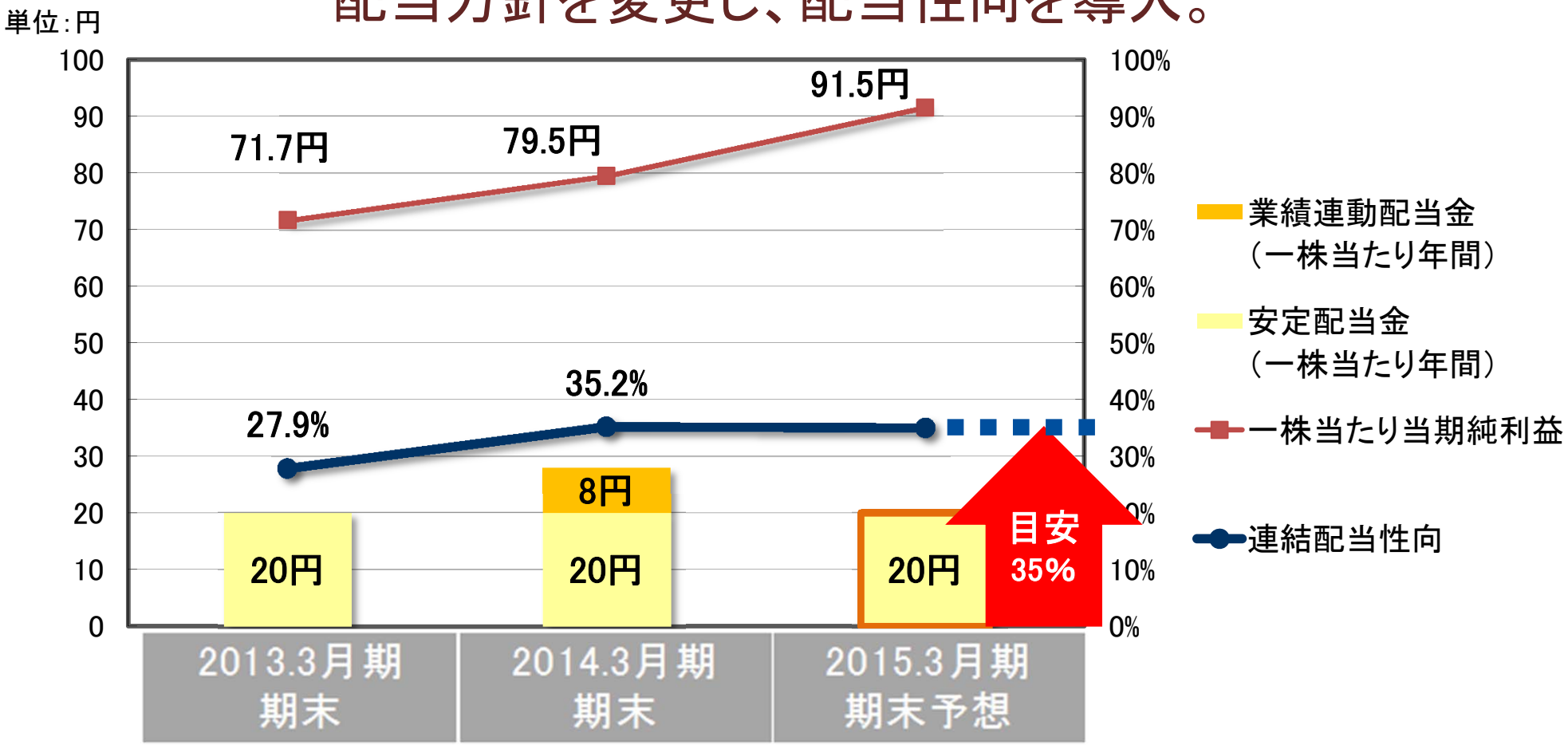
ハードだけでなく、サービスを提供する
- コンサルティング
- カスタマイズ（ハード、ソフト）
- コンテンツ提供
- メンテナンス、機器アップデート　等

⇒お客さまへの価値向上、収益性向上

- コーポレート・ガバナンスの充実
- より透明性の高い経営の追求
- 分かりやすい経営指標の導入と情報開示の充実
- リスク管理体制の強化
- これらを実現するグループ情報インフラの整備　等

2015年3月期の見通し　～配当～

配当方針を変更し、配当性向を導入。



配当については、以下の事項を総合的に勘案して決定する方針

- 年間 20 円（中間配当 10 円、期末配当 10 円）の配当については、今後も維持。
- 連結配当性向 35%を目安として業績を加味。
- 持続的な成長を可能とする内部留保とのバランスを勘案。

TOA